

北陸地方整備局
伏木富山港湾事務所

記者発表資料

令和5年7月20日

同時発表：魚津市

魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会による 緊急支援物資輸送・被災者輸送等訓練を開催します

国土交通省では、“みなと”の機能を最大限活用し海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対応支援を行うことができるよう「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組を進めています。

富山県内では魚津市がこの取組に賛同し、令和5年2月28日に魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会を立ち上げたところです。

このたび、同協議会による初の訓練となる、地震を想定した海上からの緊急支援物資輸送訓練や被災した負傷者の輸送を想定した訓練等を、魚津港において開催いたしますので、以下のとおりお知らせします。

1. 日 時 令和5年7月25日（火） 10:00～11:30
2. 訓練会場 魚津港 北地区（富山県魚津市本新 魚津おさかなランド裏手の岸壁付近）
（別紙1のとおり）
3. 訓練内容 別紙1のとおり
4. 参加者 別紙1のとおり

○ 取材について

取材を希望される方は、魚津市 産業建設部 農林水産課 水産振興係
へお申し込み下さい。（TEL 0765-23-1033）

※当日の天候や海象により中止する場合があります。中止の場合に連絡しますので、事前の申し込みをお願い致します。

発表記者クラブ

富山県政記者クラブ
専 門 紙

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
伏木富山港湾事務所
副所長 寺田（てらだ）
専門官 岡本（おかもと）
TEL 076-441-1901

○ 訓練内容

跡津川断層帯を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生し、魚津市では震度6弱の強い揺れにより陸路が被災したとの想定のもと、港湾業務艇「なごかぜ」により魚津港に向けて緊急支援物資を輸送する訓練を実施します。併せて、ドローンによる現地被災状況調査の訓練と、被災した負傷者を船舶により魚津港から伏木富山港へ向けて輸送することを想定した被災者輸送訓練を実施します。

- ・港湾業務艇「なごかぜ」による緊急支援物資輸送訓練（訓練予定開始時間 10:00～）
（沖合待機 ～ 入港・接岸 ～ 荷下ろし ～ 車両への積込）
- ・ドローンによる被災状況調査訓練※（訓練予定開始時間 10:50～）
（飛行調査 ～ 損傷確認 ～ 応急復旧指示）
- ・港湾業務艇「なごかぜ」による被災者輸送訓練（訓練予定開始時間 11:10～）
（被災者の乗り込み ～ 離岸・出港）

※ドローンの飛行は当日の天候等により中止する場合があります。

○ 参加者

魚津市 市長

魚津漁業協同組合 代表理事組合長

みなとオアシス魚津運営者（株式会社 魚津シーサイドプラザ 代表取締役社長）

富山県港湾建設協会（株式会社 関口組 代表取締役）

富山県 危機管理局

富山県 土木部

富山県 土木部 新川土木センター

国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 所長

○ 訓練会場 魚津港北地区 5号耐震強化岸壁付近



（参考）



【参考資料】

〈参考1〉港湾業務艇「なごかぜ」

港湾業務艇とは、港湾工事の監督業務や防災業務、港の調査測量など、多目的に使用する船です。当所所有の「なごかぜ」は、伏木富山港を拠点にこれらの任務に就いています。



全長：16.20m
幅：4.20m
総トン数：19ト
最大速力：21.8ノット（40.4km/h）

〈参考2〉「命のみなとネットワーク」について

（国土交通省HP 令和4年9月22日 報道・公表資料より）

「命のみなとネットワーク」について

別紙1  国土交通省

- 近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生。
- 陸路が寸断し孤立化した被災地において、緊急物資や救援部隊、被災者等の海上輸送の事例が増えつつある。
- こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、各地域で、防災訓練の実施などネットワーク形成に向けた取組を進めていく。

「命のみなとネットワーク」の主な機能

【支援物資輸送拠点】



【被災者の救援輸送拠点】



【生活支援拠点】



「命のみなとネットワーク」形成に向けた取組

【国土交通省・市町村等による防災訓練の実施】

“みなと”を活用した物資輸送や被災者輸送等の防災訓練を定期的実施。



R3年10月に浜名港で実施した、船舶を活用した緊急物資輸送・被災者輸送訓練

【「命のみなとネットワーク」の形成に向けて～“みなと”を活用した災害支援事例集ver1～の作成】

“みなと”を活用した災害対応支援を行った過去事例をまとめたもの。



〈参考3〉魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会について

上記施策の趣旨を踏まえ、魚津市における「港湾・漁港」の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを形成することを目的に、令和5年2月28日に立ち上げ。

会 長：魚津市 市長

副会長：魚津漁業協同組合 代表理事組合長

事務局：国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所

構成機関・団体

：魚津市、魚津漁業協同組合、（株）魚津シーサイドプラザ、富山県港湾建設協会
富山県危機管理局、富山県土木部、富山県土木部新川土木センター、
国土交通省北陸地方整備局伏木富山港湾事務所